

【第6次総合計画→第7次総合計画】基本計画の構成の比較

第6次瑞浪市総合計画

基本計画

第1章 分野別まちづくり計画

1. みんなで支え合い健やかに暮らせるまち ~健康福祉~

- 地域福祉・社会保障 3へ
- 健康・医療 3へ
- 子育て支援 1へ
- 障がい者福祉 3へ
- 高齢者福祉・介護 3へ

2. 安全・安心で人と地球にやさしいまち ~生活環境~

- 循環型社会 5へ
- 環境保全・エネルギー 5へ
- 公共交通 5へ
- 消防・防災 5へ
- 防犯・交通安全 5へ
- 市民生活 4へ

3. 自然と調和した快適で暮らしやすいまち ~都市基盤~

- 道路・河川 5へ
- まちなみ 2へ
- 住環境 2へ
- 上下水道 5へ

4. まちの魅力を活かした活力あるまち ~産業経済~

- 農林業 4へ
- 畜産業 4へ
- 商業 4へ
- 工業 4へ
- 観光 4へ

5. いきいきと学び心豊かに暮らせるまち ~教育文化~

- 就学前教育・学校教育 1へ
- 社会教育 1へ
- 生涯スポーツ 1へ
- 文化・芸術・文化財 1へ

6. 市民と行政で創造する夢のあるまち ~新たなまちづくり~

- 協働のまちづくり 2へ
- 情報共有 2へ(シティプロモーションを外出し)
- 行財政運営 5へ(瑞浪市行政改革大綱含む)
- 人権尊重社会 1へ

第2章 まちづくりの重点戦略

第3章 計画の実現に向けて

第7次瑞浪市総合計画

基本計画(=瑞浪市版総合戦略)

はじめに

1. 人口の推移
2. 計画の基本的な考え方
3. 計画の進行管理
4. 横断的視点(SDGsの推進、シティプロモーションの推進、DX・GXの推進、行政改革の推進、協働の推進)
5. 重点施策(子育て支援、シティプロモーション)

1. 人・未来を育むまちづくり

- 子育て支援
- 就学前教育・学校教育
- 生涯学習
- 生涯スポーツ
- 文化・芸術・文化財
- 人権尊重社会

2. 魅力あふれるまちづくり

- シティプロモーション
- 協働のまちづくり
- 住環境
- まちなみ
- 情報共有

3. 生涯活躍のまちづくり

- 地域福祉・社会保障
- 健康・医療
- 障がい者福祉
- 高齢者福祉

4. 活気みなぎるまちづくり

- 農林業
- 畜産業
- 商業
- 工業
- 観光
- 市民生活

5. 持続可能なまちづくり

- 循環型社会
- 環境保全・エネルギー
- 道路・河川
- 上下水道
- 公共交通
- 消防・防災
- 防犯・交通安全
- 行財政運営

【まちづくりの基本方針(施策の大綱)における基本的な考え方】

- ◇基本方針ごとに課題、めざす姿を記載。
- ◇基本方針-分野ごとに取組内容を記載。
- ◇KPI(重要業績評価指標)は、基本方針ごとに3つ設定。
- ◇第6次総合計画に掲載していた、取組内容に関連する「事業名」は掲載しない。

【各基本方針における考え方の背景など】

- ◇人口減少社会の到来や社会情勢の急激な変化を受け、計画期間のみならず長期的な視点で、「1. 人・未来を育むまちづくり」の視点が重要。地域の宝である子どもを総合的に育むとともに、全市的な教育的環境の向上にフォーカスする。
- ◇子育て支援、教育関連、シティプロモーションなどの情報発信は、7次総において特に重要視されることを見据え、上位に記載。「1. 人・未来」と「2. 魅力」の観点を橋渡しする。
- ◇「2. 魅力あふれるまちづくり」は、積極的な情報発信であるシティプロモーション等を筆頭に配置。また、協働のまちづくりによる、本市の地域づくりを促進する方向を「2. 魅力」の柱に位置づける。地域の魅力によってまちづくりを展開していく視点は、6次から7次への移行にあたって、みずなみ「未来」カフェ(自治会・まちづくり推進組織ワークショップ)を実施した背景も踏まえている。
- ◇「3. 生涯活躍のまちづくり」は、健康・福祉の観点から、あらゆる世代が活躍できるまちづくりを目指すものとする。
- ◇上記のような人・情報発信的側面、そして福祉・生涯活躍を踏まえながら、産業的側面として「4. 活気みなぎるまちづくり」を進める。
- ◇さらに、1~4の柱を支える持続可能性をキーワードとした環境施策やインフラ、安心・安全、行財政改革を「5. 持続可能なまちづくり」に位置づける。
- ◇瑞浪市行政改革大綱は、7次総より総合計画に包含するとしており、5. 持続可能なまちづくり>行財政運営に包含。